

第9回 交通対策特別委員会記録

- 1 日 時 平成29年5月17日(水) 午後1時31分 開会
- 2 場 所 議会委員会室
- 3 出席委員 5名
- | | | | |
|-------|---------|-----|---------|
| 委 員 長 | 宮 澤 一 照 | 委 員 | 霜 鳥 榮 之 |
| 委 員 | 村 越 洋 一 | 〃 | 高 田 保 則 |
| 〃 | 植 木 茂 | | |
- 4 欠席委員 1名
- 副 委 員 長 阿 部 幸 夫
- 5 欠 員 0名
- 6 職務出席者 1名
- 議 長 関 根 正 明
- 7 説 明 員 1名
- 企 画 政 策 課 長 松 岡 由 三
- 8 事務局員 3名
- | | | | |
|---------|---------|-----|---------|
| 局 長 | 岩 澤 正 明 | 主 事 | 齊 木 直 樹 |
| 庶 務 係 長 | 池 田 清 人 | | |
- 9 件 名
- 1) 現地調査(妙高高原駅の現状確認)
 - 2) 妙高高原駅におけるエレベーター設置事業中止決定後の経過と対応策について
 - 3) 交通対策特別委員会の調査結果報告案について

○委員長(宮澤一照) ただいまから交通対策特別委員会を開会いたします。

まず1点、連絡ですが阿部副委員長につきましては、療養中ということで本日欠席となりますので、よろしくお願いたします。

委員長交代の際は、副委員長が不在ですので、年長委員の高田委員より臨時委員長を務めていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

1) 現地調査(妙高高原駅の現状確認)

○委員長(宮澤一照) それではレジメに沿って進めます。まず、1番目と2番目ですが、妙高高原駅におけるエレベーター設置事業中止決定後の経過と対応策についてです。

この件につきましては、昨年の11月に特別委員会と全協でエレベーターの中止について説明がありましたが、その後の状況を確認させていただきたいと思います。

はじめに、妙高高原駅へ行きます。妙高高原駅長さんをはじめ、えちごトキめき鉄道の皆さんから説明をお聞きしながら現地の状況を確認したいと思います。現地調査のあと、委員会室に戻りまして、企画政策課から今後の市

の対応方針などをお聞きしまして、委員の皆さんからご意見をいただきたいと思います。

3番目は、4月19日の特別委員会で調査いたしました新井スマートインターチェンジの24時間化と、妙高サービスエリアへのスマートインターチェンジ設置推進についての報告内容の確認です。その内容について、皆さんから確認いただければと思います。また、本日は企画政策課長から出席いただいておりますが、企画政策課長におかれましては妙高高原駅関係の調査が終わりましたら、退席いただきますのでよろしくお願いいたします。私の方で、一通り話しをさせていただきましたが、ここまで皆さんの方から何かございますか。

高田委員。

○高田委員（高田保則） 一点お願いします。今回現地調査、高原駅行くわけですけども、その目的はエレベーター設置事業中止ってことだけのことで、調査、現地確認するのか、今まで交通対策の中でいろんな駅利用関係で意見、提案が出ていますけども、その辺のやり取りってのは現地ではやらないってことですか。または、やってもいいってことですか。

○委員長（宮澤一照） 今の意見でございますが、私のほうからですね、一言お願いしたいと思うんですけども先般ですね、議決された部分に関してはその辺の詳細に関してはそれ以上の質問はできないですけども、それ以降の問題については私は可能だと思いますのでよろしくお願い致します。議決された内容っていうのをあらかじめ私の方で資料を用意させたいと思いますのでよろしくお願い致します。

〔「資料はちょっと」と呼ぶものあり。〕

○委員長（宮澤一照） 係長。

○庶務係長（池田清人） 1月20日の日に補正予算出ていまして、正式に減額補正で議会の議決してますんで、その内容に関しては、議決したものを改めてやるってことはできませんのでそれは、質疑等もできないのかなというふうに思います。それと、もう一点補足って言いますか、先回の委員会での会議録、皆さんにお手元に配布させていただいておると思うんですが、先回の委員会では妙高高原駅のエレベーターの関係だということで妙高高原の駅長さんや、えちごトキめき鉄道さんには、その辺の経緯をお話したのと、0番線の関係ですかね。そこら辺の調査、現場のほう確認させてほしいというお願いをしてそれで了解を得ておりますので、それ以外の話というのはえちごトキめき鉄道さんには、事前にはお話ししてないので難しい面もあるかなというふうに思っております。

○委員長（宮澤一照） 高田委員、それ以外の何か質問みたいな何かあるんでしょうか。

高田委員。

○高田委員（高田保則） 今0番線お願いしてあるって、その結果まだ来てないでしょ。

〔「現地で見させてくれとお願いしてあるんです」と呼ぶものあり。〕

○高田委員（高田保則） それともう一つは、松岡課長の話しでは1番線は使われないということでね、3番線と2番線、今使っているわけですよ。ところが現実問題として1番線十何本のうち3本か、4本使っているんだよね。トキめき鉄道はね。その辺がさ、どうして3番と1番があって1番線が常時使えないのかっていうそういう質問もしたいわけ。もう一つ、構内の利用についてかつては商工会とか、有志で駅舎の中使わせていただいたような経過もあるんですが、今それ断るためなのか、全部有料になってるというようなこともあるし、その辺もちょっとお聞きしたいなってのがあるんです。

○委員長（宮澤一照） 皆さんどうでしょう。植木委員。

○植木委員（植木茂） 今高田委員から色々どうゆうような内容での話かってことなんですけど、トキ鉄さんにはどのような形で今日現地調査するっていう話になってるのか、そうでないとこれはちょっと別問題だと言われても困るんで、うちのほうからは、トキ鉄さんにはどのような形で現場を見させていただきたいという話しになってるんでし

ようか。

○委員長（宮澤一照） 池田係長。

○庶務係長（池田清人） 先ほど少しお話ししましたけども、4月の特別委員会の後にはですね、エレベーターが中止になって、その後どのような、エレベーターが設置しないということなので、その後ですねどのような対応が実際取れるのかというのをまず現場を見させていただきたいというようなお話しをさせていただきました。それと以前から高田委員のほうからお話し出ておりますので0番線の所その辺も含めて見させていただけないかという話をしてあります。今ほどの高田委員からのお話のそういった部分については、私のほうからは特に話しはしてありませんが、駅長さんとか今日本社の方も見えていますので、分かればですかね、お答えいただける部分はお答えいただけるのかなというふうには思いますけども、そこまでは事前にはお願いはしていないというような状況であります。

○委員長（宮澤一照） 霜鳥委員。

○霜鳥委員（霜鳥榮之） 基本的にはね、高田委員が言ってるように0番線という話の関係の中では要するにエレベーター設置が不可能になったという形のなかで、乗換条件をどうもっていくかと、そういった時に0番線が使えれば跨線橋渡らんでも乗換できるからと、それが基本にあると思うんですよ。だからその関連であれば別段私はどうってことないだろうと。現地で確認するということについては、そういうからみだからあまりにも逸脱ということになれば話は別だけど、基本はまず乗り換えの条件ということになるので、その関連だったらそこで聞けなかったら行っても意味ないなということだと思います。

○委員長（宮澤一照） 高田委員、関連している部分であれば問題ないと思いますので。そういう形で皆さん質問してください。関連している部分です。よろしくお願いたします。

企画政策課の方から何かございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮澤一照） それでは時間もありませんので、早速現地調査を議題として移動したいと思いますので、移動をお願いします。東側玄関にマイクロバスが待機していますので乗車してください。

出 発 午後1時40分

帰 庁 午後3時17分

2) 妙高高原駅におけるエレベーター設置事業中止決定後の経過と対応策について

○委員長（宮澤一照） 皆さんお疲れ様でした。現地に行きましていろいろな意見等も出たと思います。ご苦労様でした。引き続きレジメに沿って会議を進めます。

現場の状況を踏まえまして、調査していきたいと思います。レジメの2の妙高高原駅におけるエレベーター設置事業中止決定後の経過と対応策についてを議題とします。この件につきまして、はじめに企画政策課長から説明をお願いします。企画政策課長。

○企画政策課長（松岡由三） それでは中止決定後の経過と対応策について、少し説明していきたいと思います。1月の臨時会で決定ということになったわけですが、その後につきましては私どもとしてはトキ鉄、それと新潟県ですか、そちらの方と何回か接触しまして、いろんな事情等を説明したり、また向こうの方からも意見をもらったりしてきております。今現在は、ようするにトキ鉄が大規模修繕といいまして今までの基本計画の中に載っていない、それがどういう修繕があつて金額がいくらくらいかかるのか、そういうものを具体的に示してもらおうということで3市と県がトキ鉄の方に話しをしまして、トキ鉄の方としては今年度の早い時期にそれを明らかにする

という段取りになっております。高原駅とか新井駅との関係でございますが、ようするにトキ鉄としては今のところ自分たちが高原駅、新井駅を改修するという考えはないといいますが、計画の中に載ってきていないということなので、今後、他でどういう修繕があるのか明らかにしていきたいながらその中で新井駅、妙高高原駅の位置づけを明らかにしていきたいなと思っているところでございます。その辺の今後の支出状況が、つまり平成32年3月ですか、開業から5年後の運賃の関係にも影響するというので、トキ鉄としてもですね、事業計画を作ってきておりますが開業から5年間実際に経営を行って、そこに大規模な修繕ですか、将来どのくらいの経費が発生するのか、そういうものを加味しながら具体的な投資計画を作っていくという今そういう状況でございます。その他の話しとしてましては利用促進の関係でございますが、一応利用促進につきましては協議会を作っていて、県、トキ鉄、3市が入っております、その中ではいろいろとトキ鉄の方でイベント等を行う。県の方で実は駅単位でいろんなイベントに対して支援を行うという話しがきておまして、一応その辺について具体的にどうしていくのか、どこの駅で何を行っていくのか、そういうものを協議しているところでございます。最後に今月あたまから切符が買いやすくなったといいますが、JRが入れているマルスというシステムをトキ鉄が導入したということで、今までのビジネスえきネットに比べるとすごく早く、しかも先ほど話のあったとおりいろんな得々きっぷとかそういうものが買えるということでありまして、今までネックでありました年末年始ですが、これにつきましても365日いつでも発券ができるという変更ですか。発券時間についても朝7時からということになっておりますので、しらゆきのWきっぷについても1番の列車に乗ろうとしたときもそれが購入できると、利便性についてはだいたい議会側の方で要望を行った成果だということで理解をしているところでございます。

簡単ではございますが報告とさせていただきます。

○委員長（宮澤一照） ありがとうございます。皆さん御承知のように妙高高原駅と新井駅のエレベーター設置事業の中止の件につきましては、今年の1月20日の臨時会において補正予算として審議し、議決されているところでございます。議決されている部分は、改めてこの特別委員会で議論はできませんのでよろしくお願ひいたします。今ほどの説明に対する質疑や皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。

村越委員。

○村越委員（村越洋一） 今ほど課長の方から説明がありました利用促進の関係で、イベントについての説明があったわけですが、このイベントはトキ鉄の方から企画してやるというのはどのくらいの規模になりそうなイベントを想定されているのでしょうか。

○委員長（宮澤一照） 松岡課長。

○企画政策課長（松岡由三） 主に直江津駅で、列車の運転のイベントだとか、そういうものを中心に、直江津の鉄道まつりですか、あれと一緒にするというイベントが中心で、あと必要に応じて駅単位でイベントが実施できるところが、それに呼応してイベントを行うということでございますので、基本的には昨年度並みの規模ということで予想しておりますが、ただ課題としては例えばイベントを実施してくださる団体ですか、そちらの方にあたりを付けていかなければいけないということでございますが、なかなか人がイベントを開催する人が集まらないという課題があるので、市も中に入りながらいろんなところに声掛けを行っているという状況です。

○委員長（宮澤一照） 村越委員。

○村越委員（村越洋一） そうすると開業の時にも開業イベントやったと思うんですが、あんなイメージでしょうか。

○委員長（宮澤一照） 松岡課長。

○企画政策課長（松岡由三） 開業のときは、県、市、トキ鉄で費用を負担し合って開業イベントということで行ったんですが、何年も経ってきておりますので、開業時のような大規模なイベントでなくて、どちらかというと手作り

的なイベントを中心に行っていくということで、ただトキ鉄としては自分たちの本部のある直江津地区を中心として少し賑わいをということなんですが、周辺の駅については今ほど申し上げたとおり有志の方が中心となって自分で企画をして、それに対して必要であれば支援を行っていくという状況です。

○委員長（宮澤一照） 村越委員。

○村越委員（村越洋一） 今、有志の方ということですけども、動き出してから住民の方から何とか盛り上げようという形の新たな動きが出てきていますね。そういうところうまく連携しながら恒常的に駅を親しみをもって使ってもらえるような形に動けるように、動き方を大切にしながら情報発信をして連携を密にやりながら駅を盛り上げていくという形がよろしいかなと思います。その点よろしくをお願いします。

○委員長（宮澤一照） よろしいですか。要望でよろしいですか。ほかにございませんか。植木委員。

○植木委員（植木 茂） 村越委員からイベントの話しで出たんですが、今のところ直江津で行われる運転のイベントということなんですが、もしも新井駅で行うというときに、今のトキ鉄さんで雪月花を運行されておりますが、新井でもイベントがあったときには、途中下車とか停まっていたらイベントに乗降客の皆さんが参加していただけるような形が取れるものなのかお聞きします。

○委員長（宮澤一照） 松岡課長。

○企画政策課長（松岡由三） 雪月花については、現在は一応新井駅については停まっていない実態がありまして、いろいろ過去にもほかの駅の停車について、お願いした経緯があるんですが停まるということになるとその都度イベント的な太鼓はたいたり、何か賑やかしてみたいなそういうようなものが必要だというような意見もあったりして、それ以上の話しには発展していない状況でございますが、今後、例えば新井駅でこういうふうなイベントがあってそのイベントに乗客の方が一緒になって参加する、そうすることによってトキ鉄の方がいいよという話しがあればこちらの方から働きかけをして、何とかその時はお願いしたいということは考えていきたいと思っています。

○委員長（宮澤一照） ほかにございませんか。高田委員ございませんか。

イベントに関してお互い協力しあってやっていくことが重要だと思いますし、盛り立てるためにはその考え方を尊重し合うということにおいては、無償で提供するところは提供することが重要だと思います。その辺含めた今後の検討をしていただきたい。委員長交代いいですか。

○臨時委員長（高田保則） 委員長交代します。宮澤委員。

○宮澤委員（宮澤一照） 一つだけ質問なんですけど、先ほど現場でも質問させていただいた経緯があるんですが、インバウンドの関係で外人の方が来るときに、車いすの方がいらっしゃる。今回、今年車いすのことで当日、車いす使わせてもらいませんか、ということだったんですけども、それは当日使えなかったと、これをどうしたらいいかという2日前に連絡してほしいということで、それがえちごトキめき鉄道のホームページにおいても、このことについて書かれているんです。それはホームページに書かれているんですけども外国人の方には非常に対応が分りにくいという問題が生じたということを知っております。これは今日、副委員長が欠席ですけども、副委員長からぜひ質問していただきたいということで、私替わって質問させていただきたいんですけどもその辺含めた対応というのはこれから必要になってくるんです。今の現段階では我々が例えば0番線の高田委員からお願いしているようなことが非常に大きい部分では前向きな発言というのは得られていないけれども、しかしながら切符の販売やその辺では前向きにやっているところもあります。ぜひこの辺も含めた対応ができるように、市の方からも提言していただきたいと思うんですけどいかがでしょうか。

○臨時委員長（高田保則） 松岡課長。

○企画政策課長（松岡由三） その件については、実はいろんな経緯がございますうちも動いてトキ鉄の方と何回か

話しをした経過がございます。トキ鉄はとにかく安全性のことをおっしゃっていたんですが、私どもとしては今委員長が言われたとおり観光駅として、障がい者の方を本当に迎える対応というのは必要でないかと何回か話しをして、トキ鉄については2日前ということではあるんですけども、当日でもいいよというところまで話しが行っておりますけども、ただ実際あのときは、ホテルの従業員の方が大勢いかれて高原駅で降ろしたということなんですけども、その辺が人が揃っていなかったときの対応とか、そういうふうな課題もあるということで認識しておりますので、今後どういう形でそういう人が急に来たときにどんな対応ができるかについても、うちと観光商工の方でいろいろ検討しておりますので一つの考えとしては例えば観光案内所がこれから作るんですけど、一応できた段階でDMO等が運営行ったときに、そこの人たちをどう生かしていくかそういうことを検討していった方がいいかなという考えは持っております。

○臨時委員長（高田保則） 宮澤委員。

○宮澤委員（宮澤一照） もう一点、エレベーターの設置事業は中止されました。それに伴った代替案というものを市としては検討しているかどうか。どのように考えているのか聞きたいんですけど。

○臨時委員長（高田保則） 松岡課長。

○企画政策課長（松岡由三） エレベーターの代替えということでございますが、エレベーターに全て機能が替わる代替え案というのは市としても何回か検討はしたんですけども難しいのかなというところでございます。経過を少し申し上げますと、駅に荷物とかそういう物がうまくエスカレーターみたいなところに乗って、上に行って、そこで一旦取って上の跨線橋を渡って、それで今度こちらへ来るとエスカレーター式のものに乗せて下まで来ると、そういうことを検討したり、専門業者といろいろ協議したんですけども、ただ国の許可が降りないとかいろいろ課題がございました。ですから私どもとして今考えているのは、駅の案内所の方をうまく使って、そういうフォローができないかなという検討は今行っております。

○臨時委員長（高田保則） 委員長交代します。

○委員長（宮澤一照） ほかにございませんか。イベントや阿部副委員長から言われたそういう質問等を含めましてもやはりトキめき鉄道、我々議員が要望を出しているわけではなく、市民の要望を代弁しているということを前提においた今後の市の方からもトキめき鉄道さんの方へ話しをしていただきたいと我々委員会としても思っているところでございます。

それでは、妙高高原駅の関係につきまして、そのような形でお願いします。ほかにありませんね。

○委員長（宮澤一照） ここで、松岡課長は退席となります。本当に今日はありがとうございました。またよろしくお願いたします。

[松岡課長退席]

○委員長（宮澤一照） それでは、レジメ3）の交通対策特別委員会の調査結果報告案についてを議題とします。

この件につきまして、庶務係長から説明をお願いします。庶務係長。

○庶務係長（池田清人） お手元に配布しました報告書案をご覧ください。事前に配布させていただいておりますので詳しい説明は省略させていただきます。最終報告となりますので、平成27年9月のこの特別委員会の設置から、本日までの調査報告という形ですが、28年11月に中間報告をしておりますので、その部分を省略した形で、前回4月と本日の委員会の内容が中心となるということでまとめております。主に報告書案の2、3ページの所見部分を中心に委員会の報告ということになるかと思います。

本日の関係部分は、委員会終了後、整理させていただきますが、集まって確認いただく時間もございませんので、

まとめ次第FAX等で送付させていただきますので、お気づきの点などありましたら、委員長または事務局の方へご連絡いただきまして、修正等を加えて最終版としたいと思いますので、よろしくお願ひします。以上です。

○委員長（宮澤一照） 今、事務局から説明がありましたが、最終的な報告書の中身を皆さんで確認する時間もありますので、恐れ入りますが、細かい文章の字句等については委員長に一任いただきたくお願ひします。

○委員長（宮澤一照） この件につきまして、何かございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮澤一照） ほかにありませんか。ないようですので、皆さんのご意見を私たちの方で整理させていただいて、やらさせていただきますのでお願ひします。その一点補足なんですけども、えちごトキめき鉄道の要望事項において、ある程度できているということが、これ副委員長の阿部さんが今日来られないということで勉強されていて、その結果報告というものがあまして、その中で29年4月より実施ということで、切符購入の利便性向上項目ということで、えちごトキめき鉄道の要望実施項目とJRの指定券、乗車券が春日山、高田、新井、妙高高原の4駅で販売することになりました。それから乗車券の販売開始時間の変更ということで1時間30分早め、7時から販売開始ということになりました。あと割引切符の販売ということで一部の割引切符が販売されることになりました。新たにお得な切符の販売ということで、フルムーン夫婦グリーンパスきっぷ、ジパング倶楽部割引きっぷ、身体障がい者、知能障がい者割引きっぷ、あと青春18きっぷというものが販売されるようになりました。次もう一つが、先ほど議長からも話しあったんですけども長野駅の切符売り場ということで新幹線のところで…。

〔「乗り換えのところ」と呼ぶ者あり。〕

○委員長（宮澤一照） 乗り換えのところ、1回外に出ないで中で買えることができるようになったということです。これは我々が言ったからという訳ではないんですけども、ただ我々が本社に行って要望した事項の中に全部入っているという経緯でございます。そういうことを含めた形で、今特別委員会の中の陳情、要望等の、3市での要望の結果がこのような現状になっております。ただただ、まだ妙高高原駅のエレベーター設置もそうですけども妙高高原駅の0番線を利用するか、そういう難しい問題になってくるとやはり難しい部分が出てきていると思いますし、関山駅においてはまだ切符の販売もできていないのが現状であります。この辺を含めた今後もこの交通対策特別委員会というものを継続してやっていく必要はあるのではないかなと思うところであります。

ほかに何かございせんか。霜鳥委員。

○霜鳥委員（霜鳥榮之） 今の点についてなんですけども、実はえちごトキめき鉄道の方から報道資料という形で、4月24日にこういうもの出されています。ところが、市当局には来ていないんですよ。理事会をこれからやると、そしてこれを確認すると。言っていることが中身分かりません。私も。本来であったら理事会で確認して、外へ出すというそういう品物なんです。今日これ企画の方で取り寄せしてもらったんですけども、24日に出されているという、こういうちょっとちくはぐな形がありまして……。

〔「報道発表しているの」と呼ぶ者あり。〕

〔「市には来ていない」と呼ぶ者あり。〕

○霜鳥委員（霜鳥榮之） 報道発表されているんですよ。市には来ていない。今副委員長が云々と言ったのは全部この中身です。そういうことであるということで、やり方がちくはぐでおかしいというものあるんですけど、今日こでもって企画にこれどうのこうのと聞いたって話しは通じない話しであったりします。やらなかったんですけども実態がそういうことだったんです。

○委員長（宮澤一照） こういうちょっと微妙なお話しもあるようでございますが、どういう形になっているのか非常に難しいんですけども、我々委員会としてもこういう話しを霜鳥委員から聞いて初めて聞いたことなんですけども、そ

ういうところも明確な情報提供を我々にしていただきたいということを特別委員会からも市の方へ要望して、市の方からトキメキ鉄道の方へ要望するように配慮いたします。また特別委員会若しくは議長の方からそういう形の要望出してもらおうということをよろしく願います。

ほかにありませんか。他にないようですのでそのよう願います。

○委員長（宮澤一照） それでは最後に1点願います。先回の委員会でもお話しさせていただきましたが、今年8月に委員会の構成替えが予定されております。これに伴いまして、この特別委員会の調査も一つの区切りを付けなければなりません。引き続き調査が必要なものもあろうかと思いますが、6月定例会の調査報告をもちまして、一旦この特別委員会の調査を終了したいと思います。

○委員長（宮澤一照） 本特別委員会の調査終了については、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮澤一照） 御異議なしと認めます。よって、6月定例会において本特別委員会の調査を終了することに決定しました。

なお、8月以降につきましては新しい議会体制のもとで、再度特別委員会の設置やメンバー構成が検討されるものと思いますのでよろしく願います。

以上で、交通対策特別委員会を閉会します。ご苦労様でした。

閉 会 午後3時43分